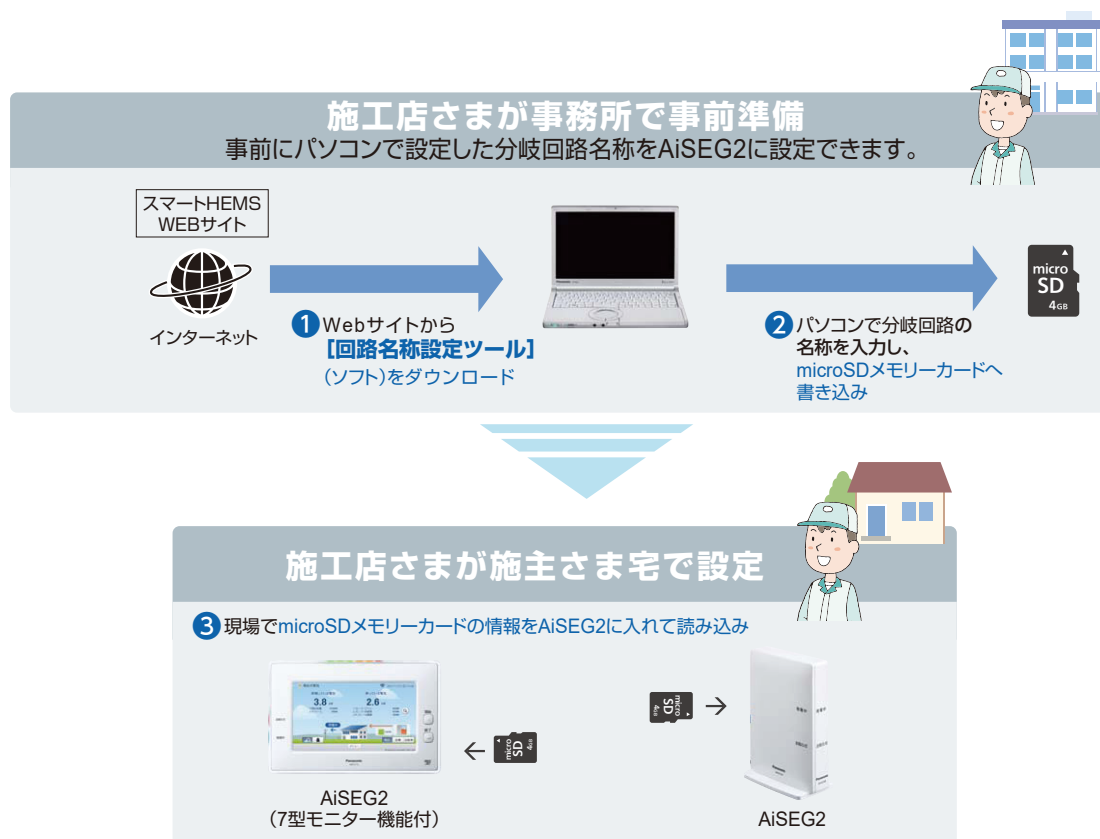


## AiSEG2 計測回路名称設定ツール マニュアル



パナソニック株式会社  
エレクトリックワークス社  
電材&くらしエネルギー事業部

# 

</

# 概要

## ■計測回路名称設定ツールの用途

計測回路名称設定ツール(以降、本ツール)は、AiSEG2の現場施工の時間短縮を目的として、計測回路名称データを事務所などで、パソコンで事前に作成するツールです。作成した計測回路名称データは、microSDメモ리카ードに書き出し、現地でmicroSDメモ리카ードからAiSEG2に読み込むことによって、AiSEG2への設定を行います。

本ツールでAiSEG2に設定できる項目は、計測回路名称のみです。他の項目はAiSEG2に直接設定してください。

## ■動作環境

設定用パソコン	Windows 7、Windows 8、Windows 10を搭載したパソコン
microSDメモリ	microSDHCカード(4 GB~32 GB) microSDXCカード(64 GB)

## ■操作の流れ

### 計測回路名称設定ツール

- ①事務所などでパソコンにてデータ作成  
→microSDにAiSEG2用データ書き出し



AiSEG2用データ作成

- ②現地でAiSEG2にスマートコスモまたはAiSEG用エネルギー計測ユニットを登録  
→AiSEG2の設定メニューからmicroSDデータ読み込み

スマートコスモ または 計測ユニット



### SD読み込み開始

計測回路名称設定  
設定 > 計測回路名称設定

ラベル	計測回路名称	ラベル	計測回路名称
主幹	主幹L1	特4	
主幹	主幹L2	特5	
特1	太陽光発電	特6	
特2	外部発電	変更	
特3		特7	ピーク検知L1(リミッタ有)
		特8	ピーク検知L2(リミッタ有)

SD読み込み

計測回路名称読み込み

計測回路名称を  
SDカードから読み込みます。  
よろしいですか？

はい いいえ

### 読み込み成功

計測回路名称の  
読み込みに成功しました。

了解

### 回路名称設定完了

計測回路名称設定  
設定 > 計測回路名称設定

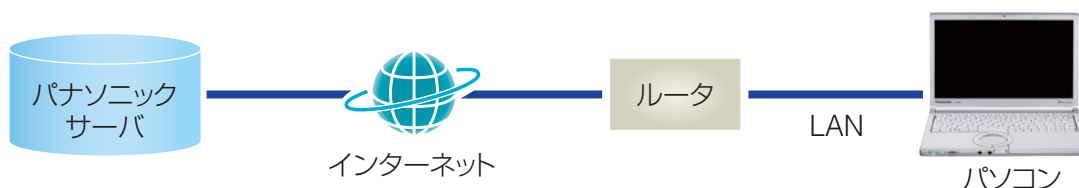
ラベル	計測回路名称	ラベル	計測回路名称
分1	リビング・コンセント	分6	分線6
分2		分7	分線7
分3		分8	浴室・エアコン
分4		分9	
分5		分10	

SD読み込み

## ■回路名称設定ツールのダウンロードとインストール

①パナソニックのHOME IoTサイトから本ツールをパソコンへダウンロードする。

<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/name-setting.html>



②「AiSEG2\_nameSetting\_1.1.3.msi」をダブルクリックして、パソコンへインストールする。

③「AiSEG2回路名称設定ツール ver1.1.4.exe」をダブルクリックして起動する

- 下記の操作で「初期設定 Step1」画面に遷移します。
  - ・プログラム起動
  - ・メイン画面で「初期」ボタンをクリック

④住宅分電盤の電流計測方法を選ぶ

- 「スマートコスモ」を選んでください。

初期設定 Step1

分電盤の電流計測方法を選択して下さい

☒ スマートコスモ  
☐ AiSEG用エネルギー計測ユニット  
☐ スマートコスモ(マルチ通信型)  
☐ エコネットライト対応計測ユニット

**中止** : 初回起動時の場合、本ツールを終了する  
 メイン画面の「初期」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る(メイン画面は元のまま)

**次へ** : 分岐回路数設定画面へ遷移する

①スマートコスモの分岐電流センサ(分岐回路)数を選ぶ

●分岐電流センサ数は次の数字を入力してください。

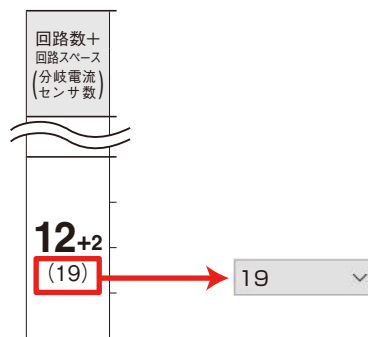
初期設定 Step2 : スマートコスモ

分岐電流センサ数を選択して下さい

0 ▼

中止 次へ

例)スマートコスモのカタログ記載  
BHN85122Jの場合

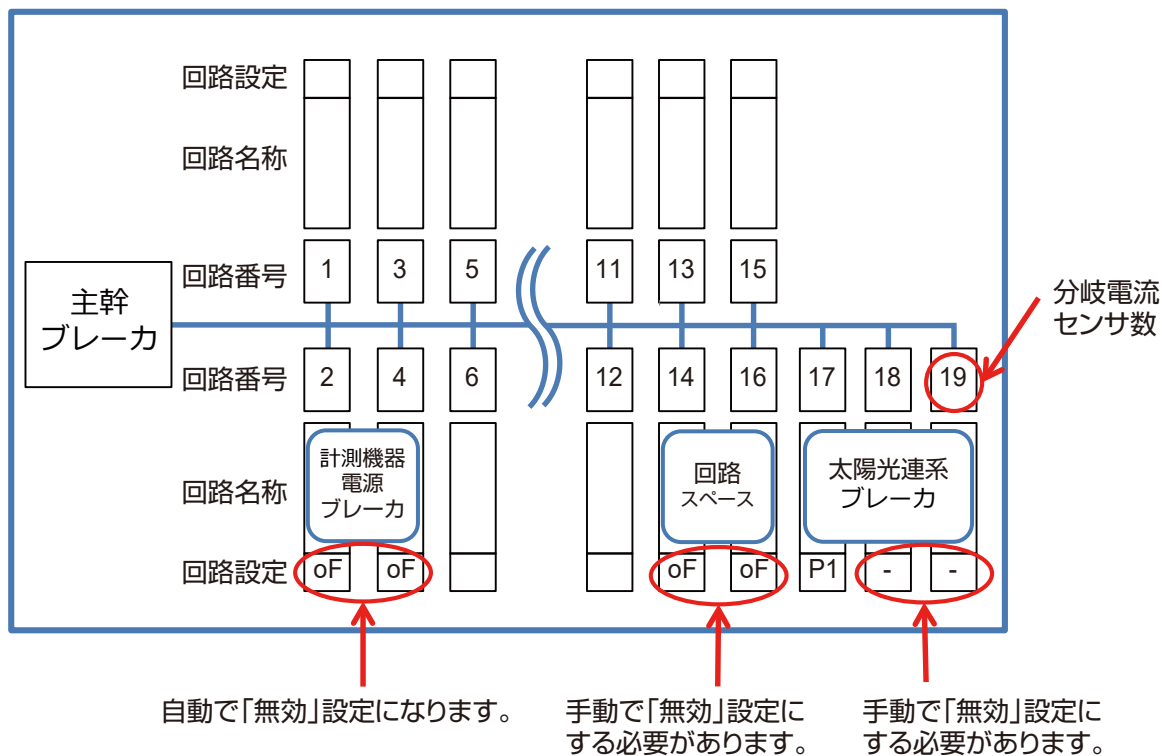


注意

●ここで設定する分岐電流センサ数は、実際に使用するスマートコスモの分岐電流センサ数と一致した数値を設定してください。異なった数値を設定すると、AiSEG2に読み込んだときにエラーになり、設定できません。

- 中止 : 初回起動時の場合、本ツールを終了する  
メイン画面の「初期設定」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る(メイン画面は元のまま)
- 次へ : 接続機器の設定へ遷移する

●回路構成例 スマートコスモ(太陽光発電システム対応) 品番:BHN85122J



初期設定 Step3 : スマートコスモ

① 下記の回路番号(分岐電流センサ: 01~43, 特定CT: C1~C8)を入力して下さい

太陽光発電1(P1)	<input type="text" value="なし"/>	エコキュート(EC)	<input type="text" value="なし"/>
太陽光発電2(P2)	<input type="text" value="なし"/>	外部発電(Ot)	<input type="text" value="なし"/>

② その他の条件を入力して下さい

<input type="checkbox"/> 過電流検知機能あり	<input type="checkbox"/> 電流制限器あり
<input type="checkbox"/> 創蓄連携システムを接続する	<input type="checkbox"/> AiSEG対応エネファームを接続する
<input type="checkbox"/> 全量買取モードで動作する	

中止      完了

## ①太陽光連系ブレーカ、エコキュート用ブレーカ、外部発電(自家発電連系ブレーカ)の回路番号設定

- 分岐回路番号は次の範囲から選択してください。

分岐回路の場合：01~43(Step2で入力した分岐電流センサ数による)

特定CTで計測する場合：C1~C8

## ②その他の条件設定

- 次の項目に該当する場合はチェックを入れてください。

- ・「過電流検知機能あり」：過電流検知機能を使用する場合※
- ・「電流制限器あり」：電流制限器(リミッター)がある場合
- ・「創蓄連携システムを接続する」：住宅用創蓄連携システムを接続する場合
- ・「AiSEG対応エネファームを接続する」：外部発電としてAiSEG対応エネファームを接続する場合
- ・「全量買取モードで動作する」：太陽光発電を全量買取契約している場合

※特定7、8に過電流検知用CT(オプション)を接続する必要があります。

中止

：初回起動時の場合、本ツールを終了する  
メイン画面の「初期」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る

次へ

：メイン(名称設定)画面へ遷移する

注意

- ①で、太陽光連系ブレーカ、自家発電連系ブレーカを分岐回路(01~43)に割り当てている場合、無効にする回路の設定はメイン画面にて手動で行う必要があります。
- 下表の条件になるときは、エラーメッセージが表示されますので、修正してください。

エラー条件	表示文言
「外部発電」が無効、 「AiSEG対応エネファーム」が有効の場合	「AiSEG対応エネファームを接続する」は「外部発電」の設定が必要です
「エコキュート」が有効、 「AiSEG対応エネファーム」が有効の場合	「エコキュート」「AiSEG対応エネファームを接続する」の組み合わせは設定できません
「全量買取モード」が有効、 「太陽光発電1」が「なし」の場合	「全量買取モードで動作する」は特定1の「太陽光発電」の設定が必要です
「太陽光発電1」、「太陽光発電2」、 「創蓄連携システムを接続する」が有効の場合	「太陽光発電1」、「太陽光発電2」、「創蓄連携システムを接続する」の組み合わせは設定できません

## ■操作ボタン説明

## ●メイン(名称設定)画面



注意

- 再度初期設定を開始すると、現在の設定内容はクリアされます。
- 設定データは 設定ファイル保存 でパソコンへ保存することをおすすめします。
- microSDメモリカードへ書き込んだ設定データは本ツールでは読めません。

## ■「場所名称」「機器名称」のデフォルト名称とドロップダウンリストの内容

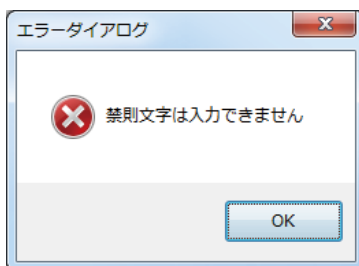
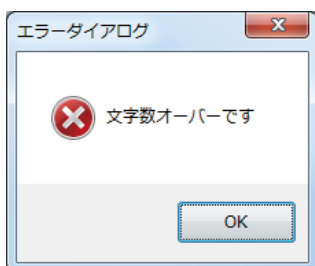
	デフォルト設定	ドロップダウンリストの項目				
場所名称	「特定x」 「分岐x」(スマートコスモの場合のみ) 「増設x」(計測ユニットの場合のみ)  空文字	未設定	子供部屋	洗面	ホール	応接室
		リビング	子供部屋1	浴室	トイレ	1階
		主寝室	子供部屋2	洗面・浴室	トイレ1	2階
		書斎	和室	キッチン	トイレ2	ロフト
		洋室	和室1	ダイニング	納戸	
		洋室1	和室2	階段	外まわり	
		洋室2	玄関	廊下	ガレージ	
		洋室3	表玄関	階段・廊下	LDK	
洋室4	ポーチ	勝手口	LD			
機器名称	空文字	未使用	給湯器	電気自動車1	パネルヒータ	非常用照明
		照明	エコキュート	電気自動車2	蓄熱暖房	非常用電源
		コンセント	IH	情報機器	床暖房	ライコン
		コンセント1	洗濯機	通信機器	インターホン	警報設備
		コンセント2	温水便座	換気扇	蓄電池	
		照明・電源	食器洗乾燥機	24H換気扇	その他機器	
		部屋全体	冷蔵庫	エレベーター	その他機器1	
		エアコン	電子レンジ	ディスプレイ	その他機器2	
		浴室乾燥機	オーブン	暖房器	その他機器3	

## ■「場所名称」「機器名称」の自由文入力時の規則

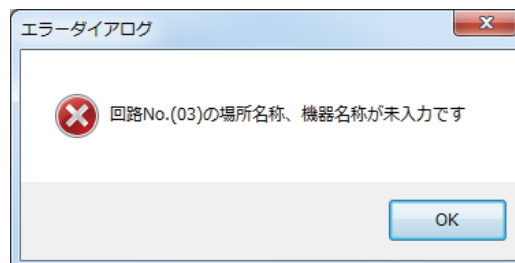
①「場所名称」「機器名称」の直接入力には以下の制約があります。

全角半角	6文字まで入力可能
入力できない文字 (禁則文字)	!"#\$%&'()*~^ ¥@{+;*:}<,>./_

②7文字目、または入力できない文字(禁則文字)の入力をした場合は、エラーダイアログが表示されます。該当の文字を消去してください。



③両方とも空白の場合、microSDカード保存時にエラーダイアログが表示されます。



## ■初期設定によるメイン画面の設定内容

初期設定内容		メイン画面の設定内容
Step1	スマートコスモに設定	分岐2と分岐4の無効チェックボックスを、変更可・チェックありにする
	スマートコスモに設定	Step2で設定した回路数の最後から3回路の無効チェックボックスを、変更可・チェックありにする
Step2	分岐電流センサ数(回路数)を設定	指定した回路数を超える回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックありにする
Step3	回路を「太陽光発電1」「太陽光発電2」に設定	該当の回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「太陽光発電○」を表示する
	回路を「エコキュート」に設定	該当の回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「エコキュート」を表示する
	回路を「外部発電」に設定	該当の回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称を変更不可とし、選択可能な名称を機器名称に表示する
	回路を「外部発電」に設定、 「AiSEG対応エネファームを接続する」に設定	該当の回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「エネファーム」を表示する
	「過電流検知機能あり」に設定	特定7、特定8のチェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「ピーク検知」を表示する

### ●メイン(名称設定)画面例 (分岐電流センサ数：19、太陽光発電あり・外部発電・過電流検知なし)

①初期設定(Step1～3)の設定内容を表示する。

②「無効」：計測を無効にする回路にチェックを入れる。  
変更不可部分を変更するには、初期設定(Step1～3)をやり直してください。

③「回路No.」：特定1～特定8、分岐1～分岐43を表示する。  
初期設定(Step2)で設定した分岐電流センサ数を越えた回路は、すべて「無効」(変更不可)になります。  
分岐2、4および末尾から3回路は「無効」(変更可)になります。

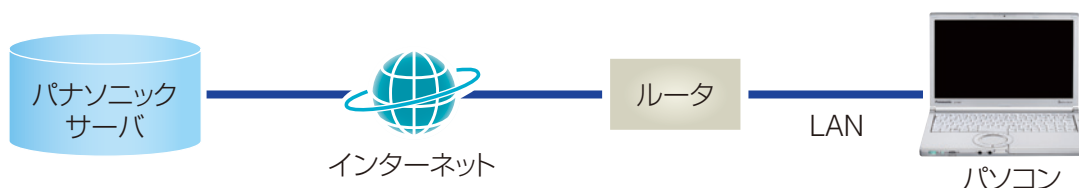
④「場所名称」：場所名称をドロップダウンリストまたは自由文入力で設定する。 [▶ P.11](#)

⑤「機器名称」：機器名称をドロップダウンリストまたは自由文入力で設定する。 [▶ P.11](#)

## ■回路名称設定ツールのダウンロードとインストール

①パナソニックのHOME IoTサイトから本ツールをパソコンへダウンロードする。

<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/name-setting.html>



②「AiSEG2\_nameSetting\_1.1.3.msi」をダブルクリックして、パソコンへインストールする。

③「AiSEG2回路名称設定ツール ver1.1.4.exe」をダブルクリックして起動する

●下記の操作で「初期設定 Step1」画面に遷移します。

- ・プログラム起動
- ・メイン画面で「初期」ボタンをクリック

④住宅分電盤の電流計測方法を選ぶ

●「AiSEG用エネルギー計測ユニット」を選んでください。

初期設定 Step1

分電盤の電流計測方法を選択して下さい

☐ スマートコスモ  
☒ AiSEG用エネルギー計測ユニット  
☐ スマートコスモ(マルチ通信型)  
☐ エコネットライト対応計測ユニット

**中止** : 初回起動時の場合、本ツールを終了する  
メイン画面の「初期」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る（メイン画面は元のまま）

**次へ** : 分岐回路数設定画面へ遷移する

①分岐増設用CTを使用する場合に回路数を選ぶ

●分岐増設用CTは、0、10、20、30回路から選んでください。

※ 1 回路を増設せず特定1～8までを使用する場合は、0回路を選んでください。

※ 2 10、20、30回路を選択する場合はAiSEG用分岐増設用CT(オプション)が必要です。

初期設定 Step2 : AiSEG用エネルギー計測ユニット

分岐増設用CTの回路数を選択して下さい

0 ▼

中止 次へ

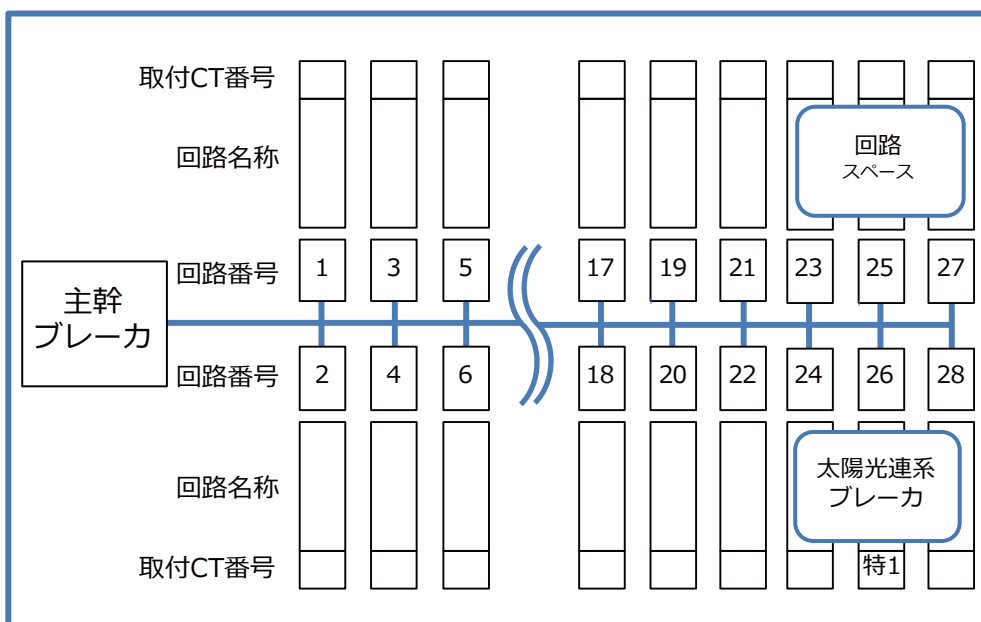
例)

10 ▼

中止 : 初回起動時の場合、本ツールを終了する  
メイン画面の「初期設定」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る(メイン画面は元のまま)

次へ : 接続機器の設定へ遷移する

●回路構成例 住宅分電盤+AiSEG用エネルギー計測ユニット(太陽光発電システム対応) 品番:BQE85223J



初期設定 Step3 : AiSEG用エネルギー計測ユニット

○ エネルギー計測ユニット・特定回路のスイッチ設定を入力して下さい

特定1	特定2	特定3	特定4	特定5	特定6	特定7	特定8
<input type="radio"/> 太陽光発電 SW1	<input type="radio"/> 太陽(2台目) SW 2 3	<input type="radio"/> エコキュート SW4				<input checked="" type="radio"/> 分岐負荷計測の場合 SW 7 8	<input type="radio"/> 電流制限器あり SW 7 8
<input checked="" type="radio"/> 分岐負荷計測 SW1	<input type="radio"/> 外部発電 SW 2 3	<input checked="" type="radio"/> その他の分岐負荷計測 SW4				<input type="radio"/> 電流制限器なし SW 7 8	<input type="radio"/> 電流制限器なし SW 7 8

○ その他の条件を入力して下さい

☐ 創蓄連携システムを接続する
 ☐ AiSEG対応エネファームを接続する
 ☐ 全量買取モードで動作する

中止 完了

エネルギー計測ユニットのスイッチの設定状態を表す。

## ①エネルギー計測ユニットの特定回路の設定を選ぶ

●下記の特定用途に使用する場合は、特定CTを下記のように設定してください。

- ・[特定1] 「太陽光発電」 : 太陽光連系ブレーカを計測する場合  
「分岐負荷計測」 : 分岐回路を計測する場合
- ・[特定2] 「太陽光発電(2台目)」 : 太陽光連系ブレーカ(2台目)を計測する場合  
「外部発電」 : 外部発電(自家発電連系ブレーカ)を計測する場合  
「分岐負荷計測」 : 分岐回路を計測する場合
- ・[特定3] 「エコキュート」 : エコキュート用ブレーカを計測する場合  
「その他の分岐負荷計測」 : 分岐回路を計測する場合
- ・[特定7、8] 「分岐負荷計測の場合」 : 分岐回路を計測する場合  
「電流制限器あり」 : 過電流検知ありで電流制限器がある場合※  
「電流制限器なし」 : 過電流検知ありで電流制限器がない場合※

※「特定7、8」に過電流検知用CT(オプション) を接続する必要があります。

注意

●ここで設定する項目は、エネルギー計測ユニットのスイッチ設定と一致させてください。  
異なった設定をすると、AiSEG2に読み込んだときにエラーになり、設定できません。

## ②その他の条件設定

●次の項目に該当する場合はチェックを入れてください。

- ・「創蓄連携システムを接続する」 : 住宅用創蓄連携システムを接続する場合
- ・「AiSEG対応エネファームを接続する」 : 外部発電としてAiSEG対応エネファームを接続する場合
- ・「全量買取モードで動作する」 : 太陽光発電を全量買取契約している場合

中止

: 初回起動時の場合、本ツールを終了する  
メイン画面の「初期設定」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る

次へ

: メイン(名称設定)画面へ遷移する

注意

●下表の条件になるときは、エラーメッセージが表示されますので、修正してください。


エラー条件	表示文言
「外部発電」が無効、 「AiSEG対応エネファーム」が有効の場合	「AiSEG対応エネファームを接続する」は「外部発電」の設定が必要です
「エコキュート」が有効、 「AiSEG対応エネファーム」が有効の場合	「エコキュート」「AiSEG対応エネファームを接続する」の組み合わせは設定できません
「全量買取モード」が有効、 「特定1」が計測回路の場合	「全量買取モードで動作する」は特定1の「太陽光発電」の設定が必要です
「太陽光発電1」、「太陽光発電2」、 「創蓄連携システムを接続する」が有効の場合	「太陽光発電1」、「太陽光発電2」、「創蓄連携システムを接続する」の組み合わせは設定できません

## ■操作ボタン説明

## ●メイン(名称設定)画面



注意

- 再度初期設定を開始すると、現在の設定内容はクリアされます。
- 設定データは  でパソコンへ保存することをおすすめします。
- microSDメモリカードへ書き込んだ設定データは本ツールでは読めません。

## ■「場所名称」「機器名称」のデフォルト名称とドロップダウンリストの内容

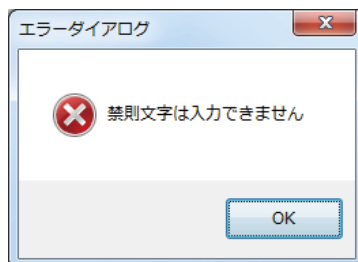
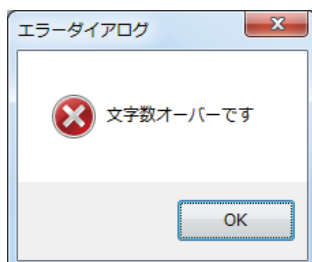
	デフォルト設定	ドロップダウンリストの項目				
場所名称	「特定x」	未設定	子供部屋	洗面	ホール	応接室
	「分岐x」(スマートコスモの場合のみ)	リビング	子供部屋1	浴室	トイレ	1階
	「増設x」(計測ユニットの場合のみ)	主寝室	子供部屋2	洗面・浴室	トイレ1	2階
	空文字	書斎	和室	キッチン	トイレ2	ロフト
		洋室	和室1	ダイニング	納戸	
		洋室1	和室2	階段	外まわり	
		洋室2	玄関	廊下	ガレージ	
		洋室3	表玄関	階段・廊下	LDK	
		洋室4	ポーチ	勝手口	LD	
機器名称	空文字	未使用	給湯器	電気自動車1	パネルヒータ	非常用照明
		照明	エコキュート	電気自動車2	蓄熱暖房	非常用電源
		コンセント	IH	情報機器	床暖房	ライコン
		コンセント1	洗濯機	通信機器	インターホン	警報設備
		コンセント2	温水便座	換気扇	蓄電池	
		照明・電源	食器洗乾燥機	24H換気扇	その他機器	
		部屋全体	冷蔵庫	エレベーター	その他機器1	
		エアコン	電子レンジ	ディスプレイ	その他機器2	
		浴室乾燥機	オープン	暖房器	その他機器3	

## ■「場所名称」「機器名称」の自由文入力時の規則

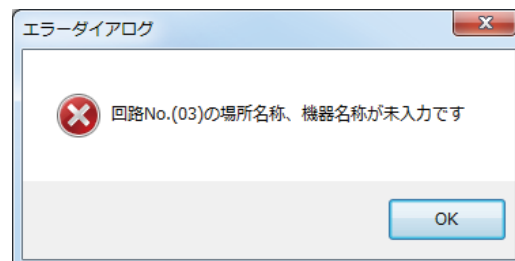
①「場所名称」「機器名称」の直接入力には以下の制約があります。

全角半角	6文字まで入力可能
入力できない文字 (禁則文字)	!"#\$%&'()*=~-^ ¥@[+;*:]<,>./_

②7文字目、または入力できない文字(禁則文字)の入力をした場合は、エラーダイアログが表示されます。該当の文字を消去してください。



③両方とも空白の場合、microSDカード保存時にエラーダイアログが表示されます。



## ■初期設定によるメイン画面の設定内容

初期設定内容		メイン画面の設定内容
Step1	AiSEG用エネルギー計測ユニットに設定	すべての回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする
Step2	分岐増設用CTの回路数を設定	指定した回路数を超える回路の場所名称・機器名称を、変更不可にする
Step3	回路を「太陽光発電1」「太陽光発電2」に設定	該当の回路の場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「太陽光発電○」を表示する
	回路を「エコキュート」に設定	該当の回路の場所名称・機器名称を変更可とし、機器名称に「エコキュート」を表示する
	回路を「外部発電」に設定	該当の回路の場所名称を変更不可とし、選択可能な名称を機器名称に表示する
	回路を「外部発電」に設定、 「AiSEG対応エネファームを接続する」に設定	該当の回路の場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「エネファーム」を表示する
	「過電流検知機能あり」「電流制限器あり」 または「電流制限器なし」に設定	特定7、特定8の場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「ピーク検知」を表示する

## ●メイン(名称設定)画面例 (分岐増設CT数：0、太陽光発電あり・外部発電・過電流検知なし)

①初期設定(Step1～3)の設定内容を表示する。

②「無効」：計測を無効にする回路にチェックを入れる。(計測ユニットでは設定不要)

③「回路No.」：特定1～特定8、増設1～増設30を表示する。  
初期設定(Step2)で設定した分岐増設CT数(0、10、20、30)を越えた回路は、すべて「無効」(変更不可)になります。

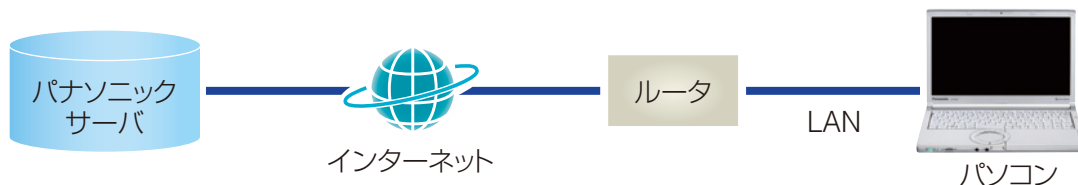
④「場所名称」：場所名称をドロップダウンリストまたは自由文入力で設定する。➡ P.11

⑤「機器名称」：機器名称をドロップダウンリストまたは自由文入力で設定する。➡ P.11

## ■回路名称設定ツールのダウンロードとインストール

①パナソニックのHOME IoTサイトから本ツールをパソコンへダウンロードする。

<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/name-setting.html>



②「AiSEG2\_nameSetting\_1.1.3.msi」をダブルクリックして、パソコンへインストールする。

③「AiSEG2回路名称設定ツール ver1.1.4.exe」をダブルクリックして起動する

- 下記の操作で「初期設定 Step1」画面に遷移します。
  - ・プログラム起動
  - ・メイン画面で「初期」ボタンをクリック

④住宅分電盤の電流計測方法を選ぶ

- 「スマートコスモ(マルチ通信型)」を選んでください。

初期設定 Step1

分電盤の電流計測方法を選択して下さい

☐ スマートコスモ  
☐ AiSEG用エネルギー計測ユニット  
☒ スマートコスモ(マルチ通信型)  
☐ エコネットライト対応計測ユニット

**中止** : 初回起動時の場合、本ツールを終了する  
 メイン画面の「初期」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る(メイン画面は元のまま)

**次へ** : 分岐回路数設定画面へ遷移する

①スマートコスモの分岐電流センサ(分岐回路)数を選ぶ

初期設定 Step2 : スマートコスモ

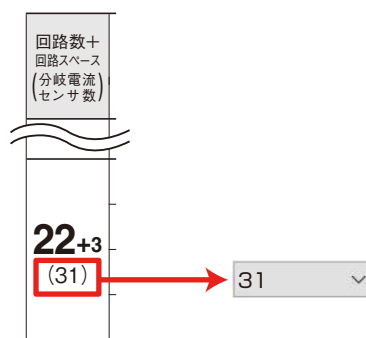
分岐電流センサ数を選択して下さい

0

中止

次へ

例) スマートコスモのカタログ記載の場合



注意

●ここで設定する分岐電流センサ数は、実際に使用するスマートコスモの分岐電流センサ数と一致した数値を設定してください。異なった数値を設定すると、AiSEG2に読み込んだときにエラーになり、設定できません。

中止

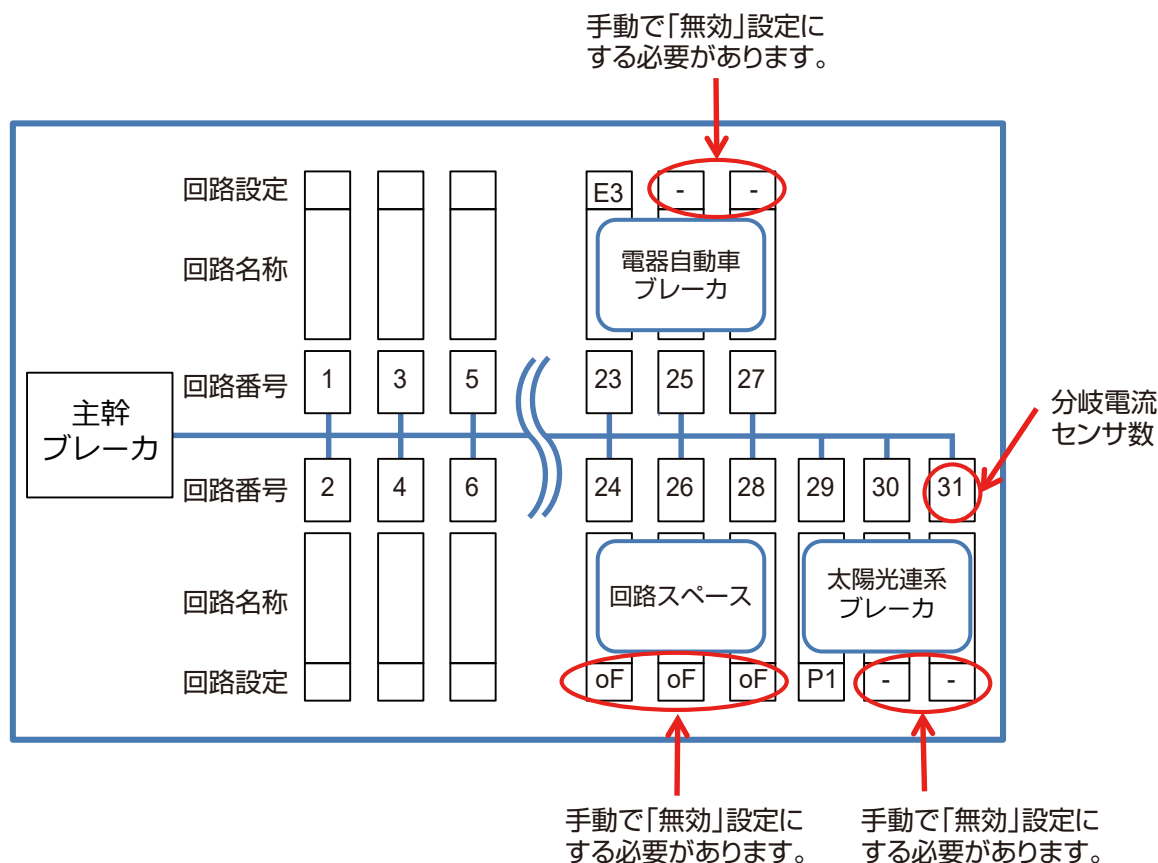
： 初回起動時の場合、本ツールを終了する

メイン画面の「初期設定」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る(メイン画面は元のまま)

次へ

： 接続機器の設定へ遷移する

●回路構成例 スマートコスモ(EV/PHEV充電回路・太陽光発電システム・エコキュート・IH対応)  
品番:BHM87223C2E4



初期設定 Step3 : スマートコスモ(マルチ通信型)

① 下記の回路番号(分岐電流センサ: 01~43, 特定CT: C1~C8)を入力して下さい

太陽光発電1(P1)	<input type="text" value="なし"/>	エコキュート(EC)	<input type="text" value="なし"/>
太陽光発電2(P2)	<input type="text" value="なし"/>	外部発電(Ot)	<input type="text" value="なし"/>

② その他の条件を入力して下さい

<input type="checkbox"/> 過電流検知機能あり	<input type="checkbox"/> 電流制限器あり	<input type="checkbox"/> 単三計測あり
<input type="checkbox"/> 創蓄連携システムを接続する	<input type="checkbox"/> AiSEG対応エネファームを接続する	<input type="checkbox"/> 全量買取モードで動作する

中止 完了

## ①太陽光連系ブレーカ、エコキュート用ブレーカ、外部発電(自家発電連系ブレーカ)の回路番号設定

- 分岐回路番号は次の範囲から選択してください。

分岐回路の場合：01~43(Step2で入力した分岐電流センサ数による)

特定CTで計測する場合：C1~C8

## ②その他の条件設定

- 次の項目に該当する場合はチェックを入れてください。

- ・「過電流検知機能あり」：過電流検知機能を使用する場合※
- ・「電流制限器あり」：電流制限器(リミッター)がある場合
- ・「創蓄連携システムを接続する」：住宅用創蓄連携システムを接続する場合
- ・「AiSEG対応エネファームを接続する」：外部発電としてAiSEG対応エネファームを接続する場合
- ・「全量買取モードで動作する」：太陽光発電を全量買取契約している場合

※特定7、8に過電流検知用CT(オプション)を接続する必要があります。

中止：初回起動時の場合、本ツールを終了する  
メイン画面の「初期」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る

次へ：メイン(名称設定)画面へ遷移する

注意

- ①で、太陽光連系ブレーカ、自家発電連系ブレーカを分岐回路(01~43)に割り当てている場合、無効にする回路の設定はメイン画面にて手動で行う必要があります。
- 下表の条件になるときは、エラーメッセージが表示されますので、修正してください。

エラー条件	表示文言
「外部発電」が無効、 「AiSEG対応エネファーム」が有効の場合	「AiSEG対応エネファームを接続する」は「外部発電」の設定が必要です
「エコキュート」が有効、 「AiSEG対応エネファーム」が有効の場合	「エコキュート」「AiSEG対応エネファームを接続する」の組み合わせは設定できません
「全量買取モード」が有効、 「太陽光発電1」が「なし」の場合	「全量買取モードで動作する」は特定1の「太陽光発電」の設定が必要です
「太陽光発電1」、「太陽光発電2」、 「創蓄連携システムを接続する」が有効の場合	「太陽光発電1」、「太陽光発電2」、「創蓄連携システムを接続する」の組み合わせは設定できません

## ■操作ボタン説明

## ●メイン(名称設定)画面



注意

- 再度初期設定を開始すると、現在の設定内容はクリアされます。
- 設定データは **設定ファイル保存** でパソコンへ保存することをおすすめします。
- microSDメモリカードへ書き込んだ設定データは本ツールでは読めません。

## ■「場所名称」「機器名称」のデフォルト名称とドロップダウンリストの内容

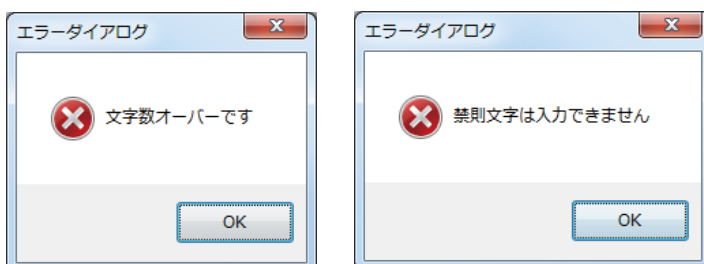
	デフォルト設定	ドロップダウンリストの項目				
場所名称	「特定x」 「分岐x」(スマートコスモの場合のみ) 「増設x」(計測ユニットの場合のみ) 空文字	未設定	子供部屋	洗面	ホール	応接室
		リビング	子供部屋1	浴室	トイレ	1階
		主寝室	子供部屋2	洗面・浴室	トイレ1	2階
		書斎	和室	キッチン	トイレ2	ロフト
		洋室	和室1	ダイニング	納戸	
		洋室1	和室2	階段	外まわり	
		洋室2	玄関	廊下	ガレージ	
		洋室3	表玄関	階段・廊下	LDK	
		洋室4	ポーチ	勝手口	LD	
機器名称	空文字	未使用	給湯器	電気自動車1	パネルヒータ	非常用照明
		照明	エコキュート	電気自動車2	蓄熱暖房	非常用電源
		コンセント	IH	情報機器	床暖房	ライコン
		コンセント1	洗濯機	通信機器	インターホン	警報設備
		コンセント2	温水便座	換気扇	蓄電池	
		照明・電源	食器洗乾燥機	24H換気扇	その他機器	
		部屋全体	冷蔵庫	エレベーター	その他機器1	
		エアコン	電子レンジ	ディスプレイ	その他機器2	
		浴室乾燥機	オープン	暖房器	その他機器3	

## ■「場所名称」「機器名称」の自由文入力時の規則

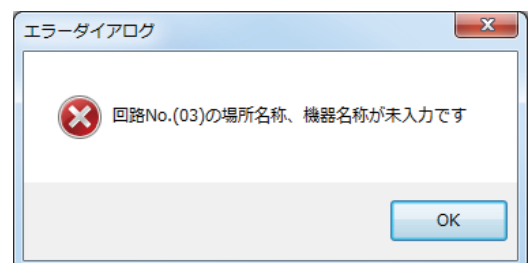
①「場所名称」「機器名称」の直接入力には以下の制約があります。

全角半角	6文字まで入力可能
入力できない文字 (禁則文字)	!"#\$%&'()-=~^ ¥@[+;*.]}<,>./_

②7文字目、または入力できない文字(禁則文字)の入力をした場合は、エラーダイアログが表示されます。該当の文字を消去してください。



③両方とも空白の場合、microSDカード保存時にエラーダイアログが表示されます。



## ■初期設定によるメイン画面の設定内容

初期設定内容		メイン画面の設定内容
Step1	スマートコスモに設定	Step2で設定した回路数の最後から3回路の無効チェックボックスを、変更可・チェックありにする
Step2	分岐電流センサ数(回路数)を設定	指定した回路数を超える回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックありにする
Step3	回路を「太陽光発電1」「太陽光発電2」に設定	該当の回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「太陽光発電○」を表示する
	回路を「エコキュート」に設定	該当の回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「エコキュート」を表示する
	回路を「外部発電」に設定	該当の回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称を変更不可とし、選択可能な名称を機器名称に表示する
	回路を「外部発電」に設定、 「AiSEG対応エネファームを接続する」に設定	該当の回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「エネファーム」を表示する
	「過電流検知機能あり」に設定	特定7、特定8のチェックボックスを、変更不可・チェックなしにする 場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「ピーク検知」を表示する

## ●メイン(名称設定)画面例 (分岐電流センサ数：31、太陽光発電あり・外部発電・過電流検知なし)

① 初期設定 (Step1~3) の設定内容を表示する。

② 「無効」 : 計測を無効にする回路にチェックを入れる。  
変更不可部分を変更するには、初期設定 (Step1~3) をやり直してください。

③ 「回路No.」 : 特定1~特定8、分岐1~分岐43を表示する。  
初期設定 (Step2) で設定した分岐電流センサ数を越えた回路は、すべて「無効」(変更不可)になります。  
末尾から3回路は「無効」(変更可)になります。

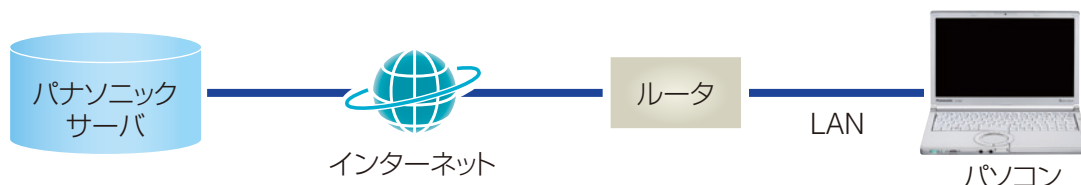
④ 「場所名称」 : 場所名称をドロップダウンリストまたは自由文入力で設定する。 ➡ P.11

⑤ 「機器名称」 : 機器名称をドロップダウンリストまたは自由文入力で設定する。 ➡ P.11

## ■回路名称設定ツールのダウンロードとインストール

①パナソニックのHOME IoTサイトから本ツールをパソコンへダウンロードする。

<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg/name-setting.html>



②「AiSEG2\_nameSetting\_1.1.3.msi」をダブルクリックして、パソコンへインストールする。

③「AiSEG2回路名称設定ツール ver1.1.4.exe」をダブルクリックして起動する

●下記の操作で「初期設定 Step1」画面に遷移します。

- ・プログラム起動
- ・メイン画面で「初期」ボタンをクリック

④住宅分電盤の電流計測方法を選ぶ

●「エコネットライト対応計測ユニット」を選んでください。

初期設定 Step1

分電盤の電流計測方法を選択して下さい

☐ スマートコスモ  
☐ AiSEG用エネルギー計測ユニット  
☐ スマートコスモ(マルチ通信型)  
☒ エコネットライト対応計測ユニット

**中止** : 初回起動時の場合、本ツールを終了する  
 メイン画面の「初期」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る（メイン画面は元のまま）

**次へ** : 分岐回路数設定画面へ遷移する

# ①スマートコスモの分岐電流センサ(分岐回路)数を選ぶ

●分岐電流センサ数は0、30回路から選んでください。

※1 回路を増設せず特定1～8までを使用する場合は、0回路を選んでください。

※2 30回路を選択する場合はAiSEG用分岐増設用CT（オプション）が必要です。

初期設定 Step2：エコネットライト対応計測ユニット

分岐電流センサ数を選択して下さい

0 ▼

中止 次へ

注意

●ここで設定する分岐電流センサ数は、実際に使用するスマートコスモの分岐電流センサ数と一致した数値を設定してください。異なった数値を設定すると、AiSEG2に読み込んだときにエラーになり、設定できません。

中止

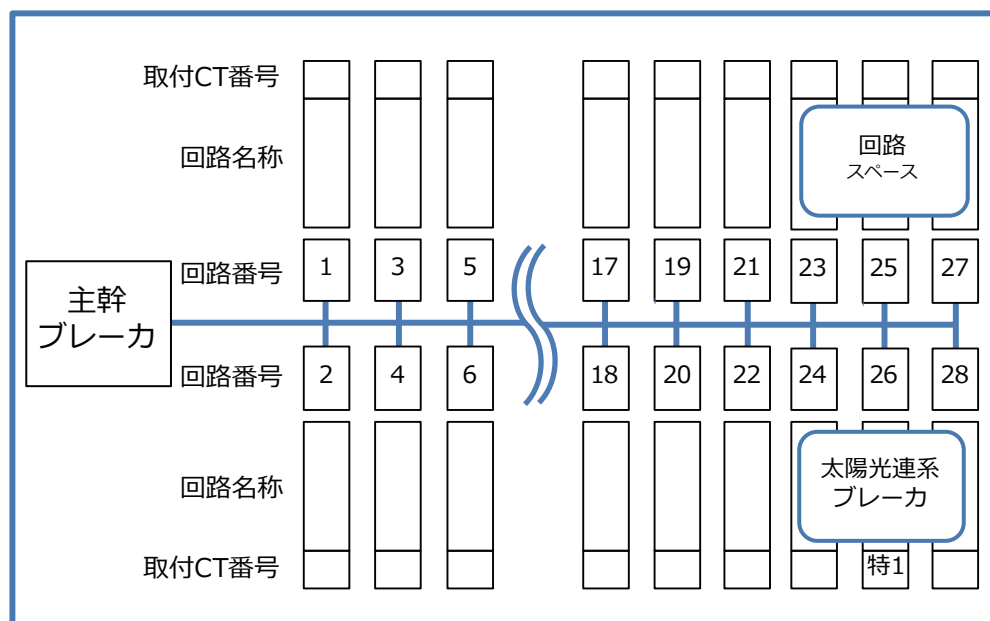
：初回起動時の場合、本ツールを終了する

メイン画面の「初期設定」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る(メイン画面は元のまま)

次へ

：接続機器の設定へ遷移する

## ●回路構成例 住宅分電盤+エコネットライト対応計測ユニット 品番:BQE85223J



※使用しない特定2回路については、「無効」設定する必要があります。

初期設定 Step3：エコネットライト対応計測ユニット

○ 下記の回路番号(特定CT: C1～C8)を入力して下さい

太陽光発電1(P1) なし ▼ エコキュート(EC) なし ▼  
太陽光発電2(P2) なし ▼ 外部発電(Ot) なし ▼

○ その他の条件を入力して下さい

☐ 過電流検知機能あり ☐ 電流制限器あり ☐ 単三計測あり  
☐ 創蓄連携システムを接続する ☐ AiSEG対応エネファームを接続する ☐ 全量買取モードで動作する

中止

完了

①太陽光連系ブレーカ、エコキュート用ブレーカ、外部発電(自家発電連系ブレーカ)の回路番号設定

●分岐回路番号は次の範囲から選択してください。

分岐回路の場合：01～43(Step2で入力した分岐電流センサ数による)

特定CTで計測する場合：C1～C8

②その他の条件設定

●次の項目に該当する場合はチェックを入れてください。

- ・「過電流検知機能あり」：過電流検知機能を使用する場合※
- ・「電流制限器あり」：電流制限器(リミッター)がある場合
- ・「創蓄連携システムを接続する」：住宅用創蓄連携システムを接続する場合
- ・「AiSEG対応エネファームを接続する」：外部発電としてAiSEG対応エネファームを接続する場合
- ・「全量買取モードで動作する」：太陽光発電を全量買取契約している場合

※特定7、8に過電流検知用CT(オプション)を接続する必要があります。

中止

：初回起動時の場合、本ツールを終了する  
メイン画面の「初期」ボタンから遷移した場合、メイン画面に戻る

次へ

：メイン(名称設定)画面へ遷移する

注意

- ①で、太陽光連系ブレーカ、自家発電連系ブレーカを分岐回路(01～43)に割り当てている場合、無効にする回路の設定はメイン画面にて手動で行う必要があります。
- 下表の条件になるときは、エラーメッセージが表示されますので、修正してください。


エラー条件	表示文言
「外部発電」が無効、 「AiSEG対応エネファーム」が有効の場合	「AiSEG対応エネファームを接続する」は「外部発電」の設定が必要です
「エコキュート」が有効、 「AiSEG対応エネファーム」が有効の場合	「エコキュート」「AiSEG対応エネファームを接続する」の組み合わせは設定できません
「全量買取モード」が有効、 「太陽光発電1」が「なし」の場合	「全量買取モードで動作する」は特定1の「太陽光発電」の設定が必要です
「太陽光発電1」、「太陽光発電2」、 「創蓄連携システムを接続する」が有効の場合	「太陽光発電1」、「太陽光発電2」、「創蓄連携システムを接続する」の組み合わせは設定できません

## ■操作ボタン説明

## ●メイン(名称設定)画面



注意

- 再度初期設定を開始すると、現在の設定内容はクリアされます。
- 設定データは  でパソコンへ保存することをおすすめします。
- microSDメモリカードへ書き込んだ設定データは本ツールでは読めません。

## ■「場所名称」「機器名称」のデフォルト名称とドロップダウンリストの内容

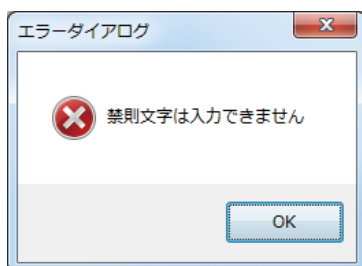
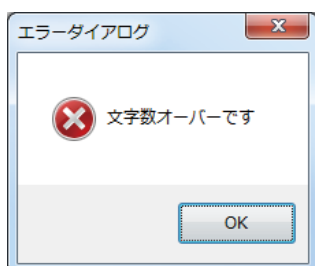
	デフォルト設定	ドロップダウンリストの項目				
場所名称	「特定x」 「分岐x」(スマートコスモの場合のみ) 「増設x」(計測ユニットの場合のみ) 空文字	未設定 リビング 主寝室 書斎 洋室 洋室1 洋室2 洋室3 洋室4	子供部屋 子供部屋1 子供部屋2 和室 和室1 和室2 玄関 表玄関 ポーチ	洗面 浴室 洗面・浴室 キッチン ダイニング 階段 廊下 階段・廊下 勝手口	ホール トイレ トイレ1 トイレ2 納戸 外まわり ガレージ LDK LD	応接室 1階 2階 ロフト
機器名称	空文字	未使用 照明 コンセント コンセント1 コンセント2 照明・電源 部屋全体 エアコン 浴室乾燥機	給湯器 エコキュート IH 洗濯機 温水便座 食器洗乾燥機 冷蔵庫 電子レンジ オープン	電気自動車1 電気自動車2 情報機器 通信機器 換気扇 24H換気扇 エレベーター デイスパーザ 暖房器	パネルヒータ 蓄熱暖房 床暖房 インターホン 蓄電池 その他機器 その他機器1 その他機器2 その他機器3	非常用照明 非常用電源 ライコン 警報設備

## ■「場所名称」「機器名称」の自由文入力時の規則

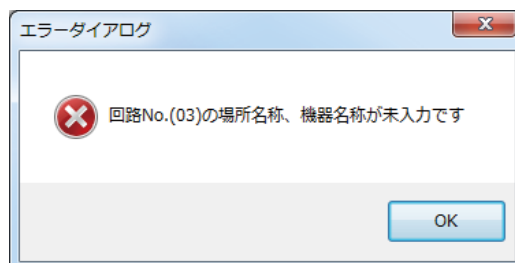
①「場所名称」「機器名称」の直接入力には以下の制約があります。

全角半角	6文字まで入力可能
入力できない文字 (禁則文字)	! " # \$ % & ' ( ) = ~ ^   ¥ ` @ { [ + ; * . : ] < , > . ? / _

②7文字目、または入力できない文字(禁則文字)の入力をした場合は、エラーダイアログが表示されます。該当の文字を消去してください。



③両方とも空白の場合、microSDカード保存時にエラーダイアログが表示されます。



## ■初期設定によるメイン画面の設定内容

初期設定内容		メイン画面の設定内容
Step1	エコネットライト対応計測ユニットに設定	すべての回路の無効チェックボックスを、変更不可・チェックなしにする
Step2	分岐増設用CTの回路数を設定	指定した回路数を超える回路の場所名称・機器名称を、変更不可にする
Step3	回路を「太陽光発電1」「太陽光発電2」に設定	該当の回路の場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「太陽光発電○」を表示する
	回路を「エコキュート」に設定	該当の回路の場所名称・機器名称を変更可とし、機器名称に「エコキュート」を表示する
	回路を「外部発電」に設定	該当の回路の場所名称を変更不可とし、選択可能な名称を機器名称に表示する
	回路を「外部発電」に設定、 「AiSEG対応エネファームを接続する」に設定	該当の回路の場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「エネファーム」を表示する
	「過電流検知機能あり」「電流制限器あり」 または「電流制限器なし」に設定	特定7、特定8の場所名称・機器名称を変更不可とし、機器名称に「ピーク検知」を表示する

## ●メイン(名称設定)画面例 (分岐電流センサ: 0、太陽光発電あり・外部発電・過電流検知なし)

①初期設定(Step1～3)の設定内容を表示する。

②「無効」 : 計測を無効にする回路にチェックを入れる。(計測ユニットでは設定不要)

③「回路No.」 : 特定1～特定8、増設1～増設30を表示する。

初期設定(Step2)で設定した分岐電流センサ数0回路を選択した場合は、分岐増設CTはすべて「無効」(変更不可)になります。

④「場所名称」 : 場所名称をドロップダウンリストまたは自由文入力で設定する。▶ P.11

⑤「機器名称」 : 機器名称をドロップダウンリストまたは自由文入力で設定する。▶ P.11

※MKN73301をお使いの場合は、使用しない回路については手動で「無効設定」にする必要があります。

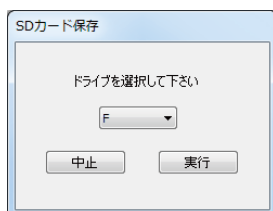
## microSDメモ리카ードへの書き込み

- 設定が完了すると、AiSEG2への設定用データをmicroSDメモ리카ードへ書き込みます。  
また、作業中の設定内容をパソコンに保存したり、過去に保存した設定内容を読み込むことができます。

### メイン画面(名称設定)例

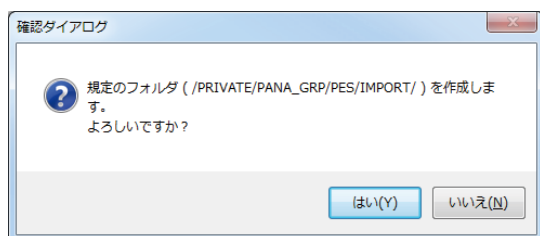


- ①パソコンにmicroSDメモ리카ードを挿入します。
- ② **SDカード保存** をクリックします。
- ③microSDメモ리카ードのドライブを選択します。



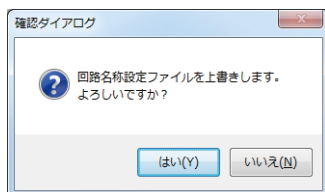
- 実行** をクリックすると、次画面が表示されます。
- 中止** をクリックすると、メイン画面に戻ります。

- ④新規保存の場合、規定のフォルダ作成確認が表示されます。



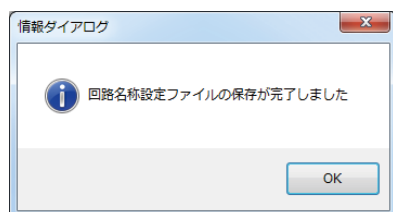
- はい(Y)** をクリックすると規定フォルダが作成されます。
- いいえ** をクリックすると、メイン画面に戻ります。

- 既にmicroSDに設定データファイルが存在する場合は、上書き確認が表示されます。



- はい(Y)** をクリックすると設定データを上書きします。
- いいえ** をクリックすると、メイン画面に戻ります。

- ⑤書き込みが完了すると、完了画面が表示されます。



- OK** をクリックすると、メイン画面に戻ります。

**注意**

- microSDメモ리카ードへは、1種類の設定データしか書き込みできません。
- microSDメモ리카ードに保存された設定データのフォルダ名、ファイル名は変更しないでください。

## microSDメモ리카ードからの読み込み

**注意**

●設定データをAiSEG2に読み込む前に、AiSEG2へスマートコスモまたはAiSEG用エネルギー計測ユニットを登録してください。未登録の状態では、SDからの読み込みボタンが表示されません。

①AiSEG2にスマートコスモまたはAiSEG用エネルギー計測ユニットを登録する。

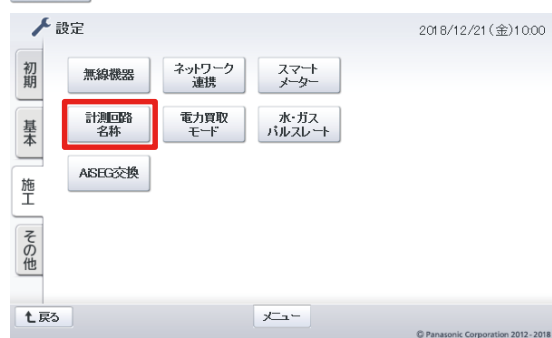
▶参照 登録方法はAiSEG2の設定マニュアルをご参照ください。

②AiSEG2にmicroSDメモ리카ードを挿入する

③メニュー ⇒ 設定 ⇒ 施工 のタブを選ぶ

▶設定(施工)画面が表示されます。

④ 計測回路 名称 を選ぶ



▶計測回路名称設定画面が表示されます。

⑤ SD読み込み を選択する



▶確認画面が表示されます

⑥ はい を選択する



▶読み込みが始まります。

⑦読み込み中画面が表示されます。



⑧「読み込みに成功しました」が表示されるので 了解 を選択する。



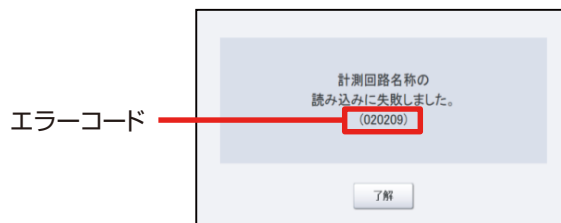
▶読み込み完了です。

⑨計測回路名称設定画面で正しく読み込まれているかを確認する。



**注意**

●読み込み失敗の場合、エラー画面が表示されるので、次ページのエラーコードに従いパソコンで入力内容を変更してください。



### 読み込みエラー表示

AiSEG2へのデータ読み込み時にエラー画面が表示された場合は、下表に従いエラーメッセージに対処してください。

設定ミスの場合は、パソコンで本ツールを起動し、設定内容を修正後、再度microSDメモ리카ードへ設定データを書き込んでください。

ただし、当エラーコードは最初に見つかったエラーだけに対するものであるため、修正後新たなエラーコードが出てくる場合があります。

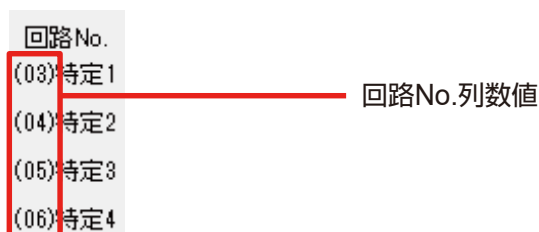


(図1：エラー画面例)

### エラーコードと内容、対処方法

エラーコード	エラー内容	対処方法
000001	microSDカードの未挿入	microSDカードの挿入確認
000002	microSDカード内に対象ファイルが見つからない	本ツールで再度設定データを作成し、microSDメモ리카ードへ書き込む
010000	分岐回路数または無効回路の設定ミス	下記の項目を確認する ・初期設定(Step2)で実施する分岐回路数設定 ・分電盤で無効設定している回路と、メイン画面の( <input checked="" type="checkbox"/> )部分の記述の相違
0202xx ※1	ピーク検知回路の設定ミス (回路No.xx)	ピーク検知回路の有無を確認 修正は初期設定(Step3)で実施
0203xx ※1	太陽光発電回路の設定ミス (回路No.xx)	太陽光発電回路の回路No.を確認 修正は初期設定(Step3)で実施
0204xx ※1	外部発電回路の設定ミス (回路No.xx)	外部発電回路の回路No.を確認 修正は初期設定(Step3)で実施

※1. xxは、回路No.列の( )内の数値[03, 04, 05, ...]を指す (下記、図2の赤枠部参照)



(図2：回路番号)